

NEWS RELEASE (2022年11月18日) 取材依頼

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター設立記念シンポジウム

「鉱山の鹿児島～近代化を鉱山から読み解く～」

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。

「鹿児島の近現代」教育研究センターでは、来る11月23日(水・祝)、郡元キャンパス稲盛会館にて設立記念シンポジウムを行います。テーマは「鉱山と近代化」。講師に地質学などがご専門の大木公彦(おおき・きみひこ)鹿児島大学名誉教授、鉱床学などがご専門の志賀美英(しが・よしひで)鹿児島大学名誉教授のお二人を迎え、鹿児島が鉱物資源に恵まれている理由や、鹿児島市の谷山地区で江戸時代から300年以上にわたり稼働した「錫山鉱山」が薩摩藩や地域に与えた影響などを詳しく解説いたします。また、講演の後には尚古集成館館長の松尾千歳(まつお・ちとし)氏をパネリストに迎え、近代化と鉱物とのかかわりなどについて、さらに議論を深める予定です。

プログラムの詳細は以下の通りです。取材方、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

【日時】令和4年11月23日(水・祝)14:00~17:15(開場13:20)

【会場】鹿児島大学稲盛会館 キミ&ケサ メモリアルホール(定員100名)

【同時配信】Zoom ウェビナー(定員300名)

【対象者】中・高校生、一般市民

【内容】14:00~ 開会・主催者側挨拶

14:15~ 第一部 講演 「地球からの贈り物 火山の恵み」

(鹿児島大学名誉教授大木公彦先生)

「鹿児島の近代化遺産『錫山鉱山遺構』」

(鹿児島大学名誉教授志賀美英先生)

16:15~ 休憩

16:30~ 第二部 パネルディスカッション

《テーマ》鉱山開発が近代化に不可欠だった理由

◎パネリスト 大木 公彦 鹿児島大学名誉教授

志賀 美英 鹿児島大学名誉教授

松尾 千歳 尚古集成館館長

○司会 丹羽 謙治 「鹿児島の近現代」教育研究センター長

17:10~ 主催者側挨拶・閉会(17:15)

以上

※取材を希望される際には、事前に下記担当者までご連絡ください。

※取材の際は、新型コロナウイルス感染症防止対策を実施いただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター 担当：河野（こうの）

TEL：099-285-7532 E-Mail：kingendajim@leh.kagoshima-u.ac.jp